



2 エッセイ／“おかね”を語る
チップ 俳優 山崎 努

4 インタビュー／扉を開く
脳は体に支配されている！ 脳科学者 池谷裕二



9 地域の底力——葛巻町
ハングリー精神とアイデアの町・葛巻町を訪ねて
岩手県岩手郡 葛巻町



16 対談／守・破・創
「美」を尺度に自分の生きていく形をつくれば、
世の中も変わっていく
ファッションデザイナー／株式会社ジュン アシダ社長 芦田 淳
日本銀行副総裁 西村清彦

20 新連載 教えて！にちぎん
日本銀行ってどんどころ？



24 貨幣の歴史学
両替商の活躍 甲子園大学人文学部准教授 中川すがね

28 大人のための日銀見学ガイド
日本銀行旧小樽支店金融資料館



32 トピックス

35 AIR MAIL from WASHINGTON, D.C.
セキユリティー・チェック！

表紙のごとば



日本銀行熊本支店は、日本銀行の支店としては二番目、九州地区では西部支店（現北九州支店）に次ぐ二番目の支店として、大正六（一九一七）年に開設され、九〇余年の歴史を持つ。開設当初の管轄区域は、熊本、鹿児島、宮崎、沖縄の四県にまたがり、広域機能を有する支店としてスタートした。その後、昭和十八（一九四三）年、鹿児島支店の開設に伴い、管轄区域は熊本県のみとなった。当初は船場町（現辛島町）に開業し、三角屋根が印象的な赤レンガ造りの風格ある建物だったという。昭和二十八（一九五三）年六月の熊本大水害で、熊本市内を中心に甚大な被害が発生。同店も濁流が肩近くまで押し寄せ、金庫に保管していた紙幣等が水浸しとなった。この被災体験から昭和三十一年（一九五七）年四月、現在の山崎町へ移転し、今日に至っている。目の前の日銀通りのイチヨウ並木は、大きく枝葉を茂らせ、秋の日差しを浴び黄金色に輝く。